



LL菌末トーア

機能性表示食品

*本菌末原料を機能性関与成分とした製品の届出正式受理実績があります。

乳酸菌、なのに、うるつや?

潤いとつやに必要な女性に寄り添う乳酸菌

「うるつや乳酸菌」とは?

ラクトコッカス・ラクティス
(*Lactococcus lactis* subsp. *cremoris*)
H61株の加熱殺菌体です。

機能性関与成分です

「肌の潤いを逃しにくくする機能」に関する表示で、
本製品を機能性関与成分とする商品で「機能性
表示食品」の届出を正式受理されました
(届出番号F317)。

\ POINT /
1
「肌からの水分蒸発を抑制」
「鉄の栄養状態の改善」
されることが報告されて
います。

\ POINT /
2
食品・飲料などの製品で
ご活用いただけます。
死菌体のため、製造ラインでの
汚染を起こしにくいです。

\ POINT /
3
医薬品GMPに準拠した
自社工場にて製造を
行っております。

「ラクトコッカス・ラクティス (*Lactococcus lactis*) 菌」とは…

- 古くから発酵乳やチーズなどの乳製品の製造に使用されていました。
- H61株はチーズのスターから分離した菌です。

*「うるつや乳酸菌」は東亜薬品工業株式会社の登録商標です。

うるつや乳酸菌®(LL菌末トーア)

機能性表示食品

*本菌末原料を機能性関与成分とした製品の届出正式受理実績があります。

- 1** ラクトコッカス・ラクティス菌は、古くから食品加工に使用され、特にチーズ、サワークリーム、バターなどの乳製品を作る時の「牛乳を発酵させる菌(種菌)」として使われています。
- 2** H61株は1950年代にチーズを作る際に使われていた種菌から単独分離されました。食経験があり、また加熱殺菌体であることから、食品・飲料などの製品でご活用いただくことが可能となっております。
- 3** 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 畜産研究部門(農研機構)が上記分離に成功した菌株を、弊社がライセンスを受け医薬品GMPに準拠した自社工場で製造を行っています。
- 4** 2013年に「肌からの水分蒸散を抑制(※)」することが判明しました。これは応用薬理85(5/6)115-119(2013)に「日本人女性の肌および体調に及ぼす *Lactococcus lactis* H61の影響」の論文が掲載され、この研究では日本人女性104名(プラセボ摂取群=52、うるつや乳酸菌摂取群=52)に対し、8週間、二重盲検法により *Lactococcus lactis* subsp. *cremoris* H61の摂取試験を行い、40代以上の女性で、肌の水分蒸発を有意に抑え、しっとり感・肌のツヤの項目で評価が高いことが判明しました(図1・2参照)。
- 5** 2018年、2019年には「女性の鉄栄養状態の改善」について、「順天堂大学と共同で産学官による臨床試験」を実施し、2019年5月の第73回日本栄養・食糧学会大会で順天堂大学大学院より研究成果が発表されました(図3参照)。
- 6** 2020年9月に「うるつや乳酸菌」を配合した商品「乳酸菌H61トーア」が機能性表示食品制度を利用し、「肌の潤いを逃がしにくくする機能」に関する表示で消費者庁に届出受理されました。

(※)機能性表示の対象者はお肌の潤いが気になる方(ミドル年代以降の女性の方)です。

*「うるつや乳酸菌」は東亜薬品工業株式会社の登録商標です。60mg/日配合することで、お客様は最終製品のパッケージ等に、「うるつや乳酸菌®」配合であることをご記載いただくことが可能となっております。

*機能性表示は「肌からの水分を抑制」について取得しており、「隠れ鉄不足状態への対策」については機能性表示の対象ではありません。

結果の概要

図1 主要評価項目:40代以上の解析

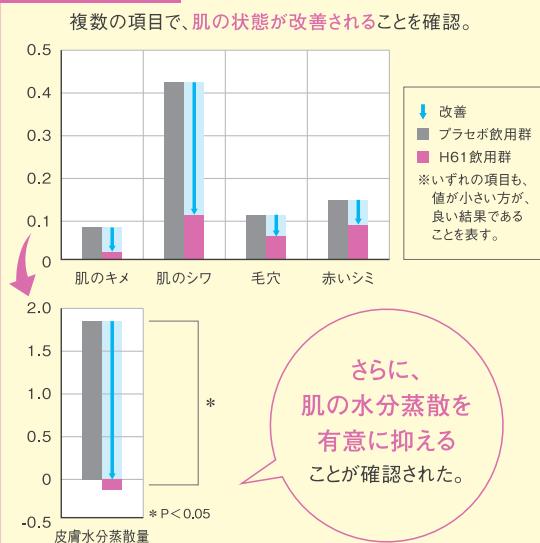


図2 副次的評価項目

被験者アンケートでも「しっとり感」「顔のツヤ」他で、有意差を得ました。

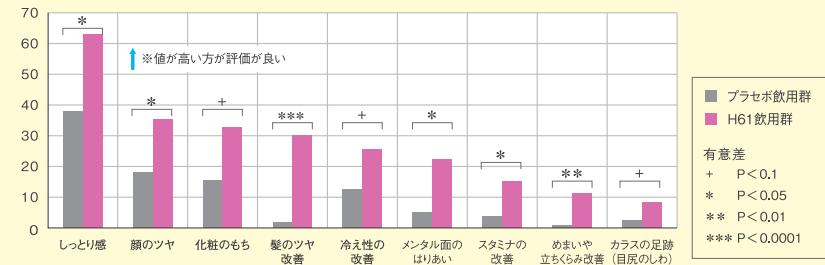
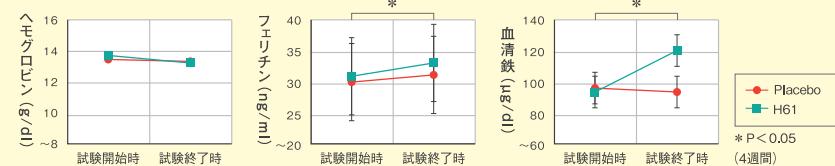


図3 フェリチン・血清鉄の改善

ヘモグロビンは同傾向。一方で、フェリチン、血清鉄には、H61投与群で有意に改善傾向が見られた。



製品名

LL菌末トーア

一般名

殺菌乳酸菌末

学名

Lactococcus lactis subsp. *cremoris* H61

本菌の分離源

チーズスター

■ 製品規格

外観・性状	乾燥減量	大腸菌群	賞味期限	規格成分含有量	一般細菌数	内容量
白色～淡黄色の粉末。 無臭またはわずかに特異臭	5%以下	陰性	2年(未開封)	5×10^9個/g (50億/g)	1×10^3個/g以下	1kg

※ 保存方法：高温多湿を避けて保存ください。開封後は速やかに全量を使い切りください。



東亜薬品工業株式会社(ヘルスケア製品部)

<http://www.toabio.co.jp>〒151-0073 東京都渋谷区笹塚2-1-11 TEL.03-3375-0511(代表) TEL.03-3375-0633(直通) E-mail: pbinfo@toabio.co.jp

本資料の情報は企業様向けです。一般消費者への提供はご遠慮ください。

Copyright 2021 TOA Biopharma Co.,Ltd. All Rights Reserved.

専用サイトは右のQRから

